

株主メモ	
【 事 業 年 度 】	【 郵便物の送付先または連絡先 】
毎年11月1日から翌年10月31日まで	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎ 0120-176-417
【 定時株主総会 】	※ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。
毎年1月	※ 特別口座について 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。
【 基 準 日 】	【 株式に関するお手順のホームページURL 】
毎年10月31日	http://www.smtb.jp/personal/agency/
【 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 】	【 公 告 方 法 】
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	電子公告によって(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して)行います。
【 株主名簿管理人事務取扱場所 】	
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	

※当社の株主名簿管理人であります「住友信託銀行株式会社」の合併及び商号変更に伴い、平成24年4月1日より商号・住所及び事務取扱場所が変更となりました。

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などをホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用下さい。

単元未満株式の買取及び買増制度

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、当社に対して買取請求(売却する)及び買増請求(買増して1単元の株式(100株)にする)ができます。お手順の詳細は、上記の株主名簿管理人の連絡先にお問い合わせ下さい。(証券会社に株式を記録されている場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。)

株主様ご優待のお知らせ

当社、株式会社クオリタ及び株式会社クルーズプラネットの商品にご利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。対象は、毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様となります。



100株以上 …… 2枚
500株以上 …… 4枚
1,000株以上 …… 6枚

今回お送りする株主優待券は来年(平成25年)の7月31日までご利用になれます。

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送下さい。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用することもできます。



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様にH.I.S. Interim Business Reportをお届けし、上半期の当社グループの事業活動及び下半期に向けた取り組みをご報告申し上げます。

平成24年4月30日までの6ヶ月間を振り返りますと、日本経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にありましたが、個人消費は底堅く推移するなど、緩やかながらも持ち直しの動きが見られました。旅行業界における旅行動向も、円高基調を背景とした海外旅行者数の増加や、昨年の東日本大震災の影響により落ち込んだ旅行需要の反動もあり回復傾向で推移しました。日本政府観光局（JNTO）による平成23年11月から平成24年4月にかけての日本人出国者数（推計値）は、前年同期比約13.5%増（約106.7万人増）の約898万2千人となり、昨年を大幅に上回る見込みになっております。

このような経営環境の中で、当社グループでは、主力のセグメントであります旅行事業において、引き続き「安心と安全」、「サービスと品質」の向上に努めつつ、日本国内及び海外における旅行事業を拡大していくためのオリジナリティ溢れる各種施策を展開いたしました。主な取り組みにつきましては、本書3ページ以降にTopicsとして記載させていただいておりでございます。

テーマパーク事業を運営するハウステンボス株式会社は、開業20周年を記念した多くの特別企画がご好評いただき、お客様単価が改善した結果、売上高74億45百万円（前年同期比128.1%）、営業利益11億98百万円（同481.3%）と好調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は2,012億89百万円（前年同期比114.4%）、連結営業利益は50億39百万円（同147.6%）、連結経常利益は64億38百万円（148.2%）、四半期純利益41億38百万円（同90.5%）となりました。なお、前第2四半期連結累計期間におきましては、特別利益として投資有価証券売却益31億81百万円を計上しております。

世界経済を取り巻く環境は一層不透明感を増していますが、旅行業界においては、国内におけるLCC（ローコストキャリア）の設立や海外からの新規就航、円高傾向の継続やロンドンオリンピックなどの世界的イベント開催を背景に、今夏の海外旅行需要は引き続き増加基調と予想されます。一方で、顧客接点の多様化や直販化が進む航空会社も含めた業界内競争の激化など、市場の変化を見据えた対応がより必要となると予想されます。

このような環境の中、当社グループは主力セグメントであります旅行事業において、昨年導入した航空券検索システムを活用した店舗サービスの強化、スマートフォンでの多言語化、チャーター便の積極活用、国内宿泊予約サイト「スマ宿」をはじめとした国内旅行事業の強化など、お客様ニーズに敏感に対応してまいります。また、海外拠点におきましても、独自性のある商品とサービスを創出し、日本発、海外発の旅行事業の拡大に努めてまいります。

ホテル事業につきましては、オーストラリアと日本の各ホテル共に収益性とサービスの向上を図ってまいります。また、平成24年4月にグアム島にございます「グアム・リーフホテル」をグループ化いたしました。今後はグアムへの一層の送客拡大を目指しつつ、お客様にご満足いただける新たなホテルスタイルの確立を目指してまいります。

開業20周年を迎えましたハウステンボス株式会社は、今後もエンターテインメントやイベントに創意工夫を凝らし、新たな展開を進めてまいります。また、平成24年7月には、HTBクルーズ株式会社が「長崎～上海航路」の本格就航を予定しており、中国からの新たな観光需要の開拓を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

代表取締役社長 平 林 朗



連結財務諸表

連結貸借対照表（平成24年4月30日現在）（単位:百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	102,894	流動負債	64,395
現金及び預金	61,434	営業未払金	16,745
売掛金	11,208	旅行前受金	35,509
営業未収入金	4,160	その他	12,140
旅行前払金	17,722	固定負債	6,447
その他	8,367	負債合計	70,842
固定資産	34,297	純 資 産 の 部	
有形固定資産	13,388	株主資本	62,720
無形固定資産	3,177	資本金	6,882
投資その他の資産	17,732	資本剰余金	7,782
		利益剰余金	50,579
		自己株式	△2,523
		その他の包括利益累計額	446
繰延資産	20	少数株主持分	3,201
資産合計	137,211	純資産合計	66,369
		負債純資産合計	137,211

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（平成23年11月1日から平成24年4月30日まで）（単位:百万円）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,087
現金及び現金同等物に係る換算差額	△284
現金及び現金同等物の減少額	△14,531
現金及び現金同等物の期首残高	44,703
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	392
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,564

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（平成23年11月1日から平成24年4月30日まで）（単位:百万円）

科 目	金 額
売上高	201,289
売上原価	164,655
売上総利益	36,633
販売費及び一般管理費	31,594
営業利益	5,039
営業外収益	1,512
営業外費用	113
経常利益	6,438
特別利益	115
特別損失	12
税金等調整前四半期純利益	6,541
法人税等	1,748
少数株主損益調整前四半期純利益	4,793
少数株主利益	654
四半期純利益	4,138

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

インターネットを利用した旅行販売の取り組み

平成23年11月に海外航空券オンラインサイトの刷新を行いました。ご希望のフライト日の組み合わせで前後3日間の料金検索や航空会社別に最安値を一覧表示するなど、比較検討が一層容易になりました。また、この海外航空券オンラインサイトを基に、日本初の音声認識機能を搭載したiPhoneやAndroidといったスマートフォン向けのアプリケーションを開発し、サービスの提供を開始しております。このような施策の効果もありまして、インターネットを利用した旅行商品の販売は全般的に好調に推移いたしました。



◀ iPhoneアプリ



◀ 海外航空券アプリ



▲ ロンドンオリンピック観戦ツアー
<http://www.his-j.com/olympic/>



ロンドンオリンピック観戦ツアー
専用パンフレット ▶

法人・団体旅行の取り組み

強化分野である法人団体旅行では、公式旅行代理店となりましたロンドンオリンピックの観戦ツアー専用パンフレットを作成し、合計32コースを発表するなど、オリンピック関連商品の販売を強化しました。また、法人様専用のシステム(SFIDA)に海外航空券オンラインサイトを連動させた展開を開始し、法人のお客様の利便性向上にも努め、新規顧客の開拓に向け大企業や官公庁を中心に営業展開の強化を図りました。

新たな旅行商品やサービスの展開

東日本発着の商品で対象となるお客様や期間を限定してパッケージツアーの取消料の規定を緩和し、ご旅行を検討しやすい環境を整えました。また、昨年に引き続き、平成24年2月より、バンコク行きにおきまして、ジェットアジアエアウェイズのチャーター便の独占販売を実施しました。さらには、海外でもポイントがたまる「Pontaポイント」のサービスをソウル、ホノルル、グアム、バンコクへと拡大を図りました。



▲ Pontaポイント



▲ ジェットアジアエアウェイズ

海外における旅行事業の展開

海外の拠点が仕入・造成する海外ホテルの客室やオプションツアーなどの商品を、インターネット経由で日本や第三国の旅行者へダイレクトに販売を行う「H.I.S.VACATION事業」や、アジア圏中心に日本人以外のお客様に海外現地発の旅行商品を販売する「海外アウトバウンド事業」の一層の強化を図りました。また、タイにおきましては、現地のお客様向けのオンライン予約サイトをオープンするなど、現地に根付いたオンライン予約サイトの構築をアジア各国で推し進めてまいります。さらには、他の旅行会社様からのお客様の受客業務である「B to B事業」も積極的なセールス活動を実施し、順調な伸びを示しております。店舗展開としましては、平成24年4月にアフリカにおいてカイロに次ぎ2拠点目となるケニア・ナイロビをオープンしました。

SKY hub ▶



国内旅行事業の拡大

国内旅行と海外訪日旅行の強化を目的に全日本空輸株式会社(ANA)と提携いたしました。平成24年3月より、国内全店舗で提携国内旅行商品をパッケージツアーの「Ciao(チャオ)」ブランドで販売開始しております。また、同3月には国内宿泊予約サイト「スマ宿」のサービスを開始するなど、国内旅行事業の拡大へ向けた新たな施策を展開しております。



H.I.S. & ANAパートナーシップロゴ ▲

ハウステンボス

テーマパーク事業を運営するハウステンボス株式会社は、開業20周年を記念した特別企画を数多く実施しました。30万本が一斉に開花する「大チューリップ祭」の開催や日本最大級のアスレチック施設「アドベンチャーパーク」の開設、西日本初となる「ドラゴンクエスト展inハウステンボス」の開催など、新規コンテンツがご好評いただき、場内における消費機会の拡大によりお客様単価が改善した結果、売上高74億45百万円(前年同期比128.1%)、営業利益11億98百万円(同481.3%)と好調に推移しました。



◀ 開業20周年記念ロゴ

▼ 大チューリップ祭



 **ハウステンボス**
<http://www.huistenbosch.co.jp/>

HTBクルーズ

平成24年2月29日、HTBクルーズ株式会社の「オーシャンローズ号」が長崎～上海航路に初就航いたしました。いったん各方面からの要望を取り入れた改修に入りますが、7月からの本格運航に向けて準備を進めてまいります。同社では、今後も安全運航に注力しつつ、「ローコスト・エンターテイメント・シップ」として、船内におけるエンターテイメント施設を充実させ、中国からの新たな訪日旅行需要の獲得へ向け取り組んでまいります。



▲ HTBクルーズ「オーシャンローズ号」

(平成24年4月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数.....88,551,450 株
発行済株式の総数.....34,261,468 株
株 主 数.....8,445 名

大株主の状況(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	9,596	29.59
シービーニューヨーク オービスエスアイシーアーヴィー	3,249	10.02
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,009	6.19
有限会社 秀インター	1,690	5.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,433	4.42
全国共済農業協同組合連合会	929	2.86
澤田 まゆみ	690	2.12
エイチ・アイ・エス従業員持株会	527	1.62
行方 一正	510	1.57
ザ チェース マンハッタン バンク エヌイー ロンドン エスイーシーエス レンディング オムコバ アカウ	484	1.49

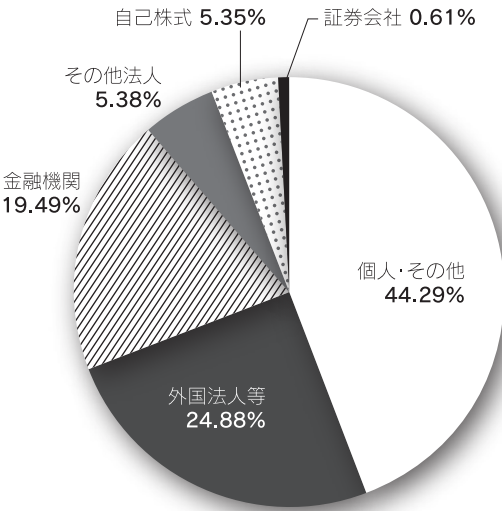
(注) 当社は自己株式(1,834,373株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商 号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英 文 社 名	H.I.S.Co.,Ltd.
本 店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設 立	昭和55年12月19日
資 本 金	68億82百万円
従 業 員 数	6,726名(この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主要な事業内容	旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
国内・海外拠点数	国内 265店舗／海外 42ヶ国 93都市 118拠点
ホームページ	http://www.his-j.com

株式分布状況

所有者別株式分布状況



会社役員

代 表 取 締 役 会 長	澤 田 秀 雄
代 表 取 締 役 社 長	平 林 朗
常 務 取 締 役	楠 原 成 基
常 務 取 締 役	高 木 潔
取 締 役	和 田 光
取 締 役	中 森 達 也
取 締 役	中 谷 茂
取 締 役	ハック アザドウル
取 締 役 相 談 役	行 方 一 正
取 締 役	平 田 雅 彦
常 勤 監 査 役	三 上 幹 夫
監 査 役	梅 田 常 和
監 査 役	山 本 克

(注) 取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。
監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。